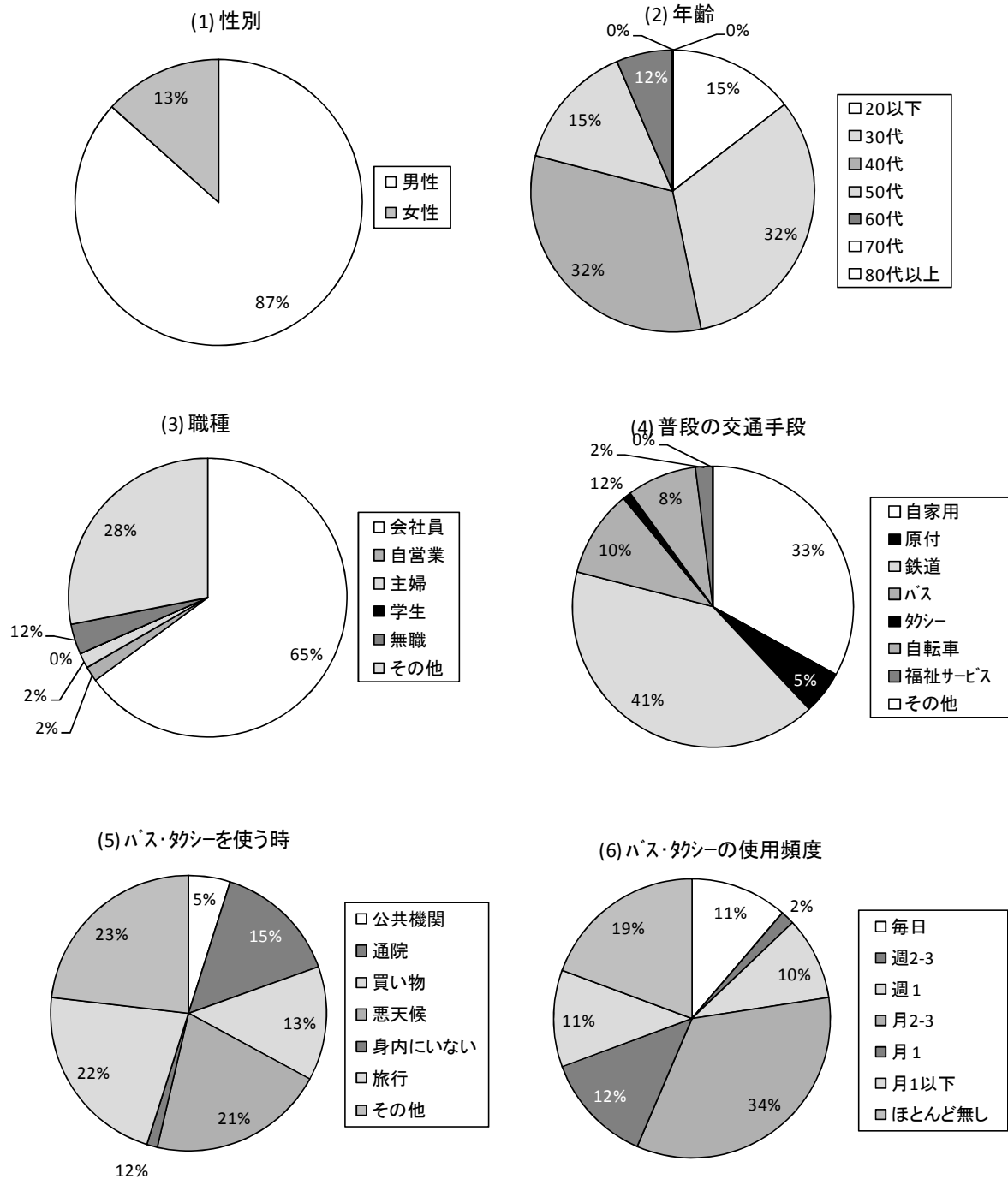
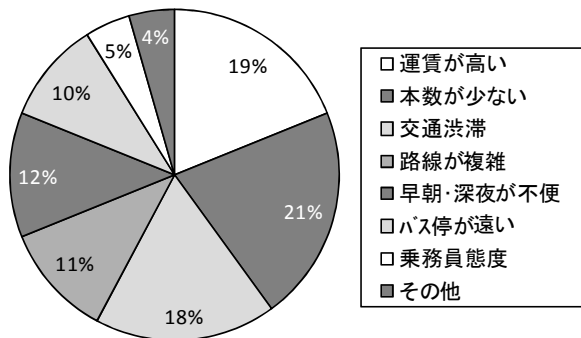


【ユニバーサルデザインタクシー（試作車両）に関するアンケート結果】
（一般利用者）

1. 回答者の属性



(7) 不満な点

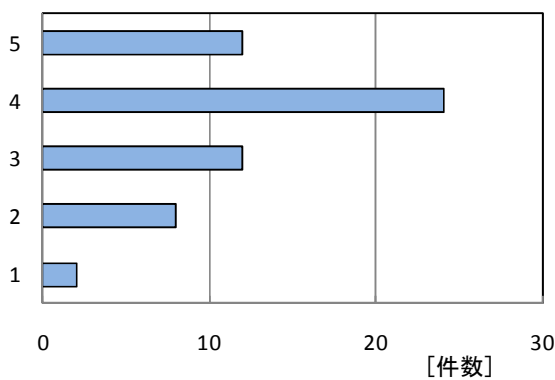


2. 車両評価

(1) 乗降性

サイドのステップ高さ（床面高さ）や形状（奥行き）

サイドステップ高



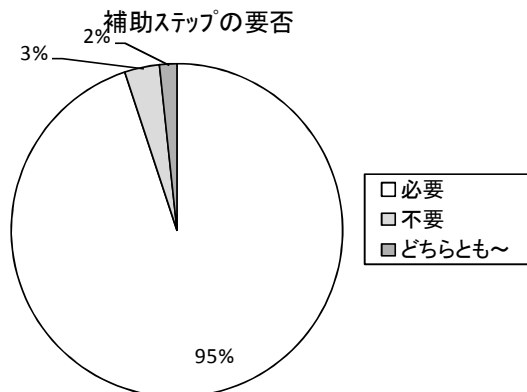
→ステップ面に関する基準も必要

【コメント】

- ・もう少しステップの面が大きい方が良い
- ・反対側にも欲しい（同様意見1件）
- ・1段目と2段目の差が大きい（同様5件）
- ・1段目（補助ステップ）がもう少し高い方が乗降りしやすい（注1）
- ・床面が高く、高齢者・障害者に不便（同様意見4件）

注1) 評価会では補助ステップに厚さ40mm程度の板を乗せた高さでの乗降性も評価した（1段目と2段目の高さはおよそ240mm+260mm）。

補助ステップの必要性



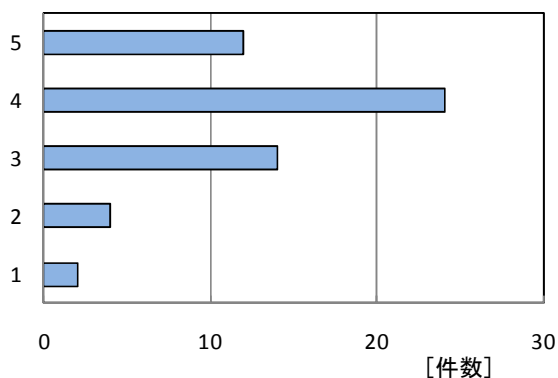
【コメント】

- ・安心して乗れる。
- ・床の高さと地面との差が大きいので高齢者には必要（同様9件）
- ・床面が高いため、内側にもう一段ステップを設けてはどうか？
- ・もう少し低くして欲しい（同様3件）
- ・足の不自由な方には不安感がある
- ・少しグラグラして不安定に感じる

《評価車両（NV200）の関連寸法（スライドドア）》

- ・床面高：485mm
- ・補助ステップ高：200mm+300mm

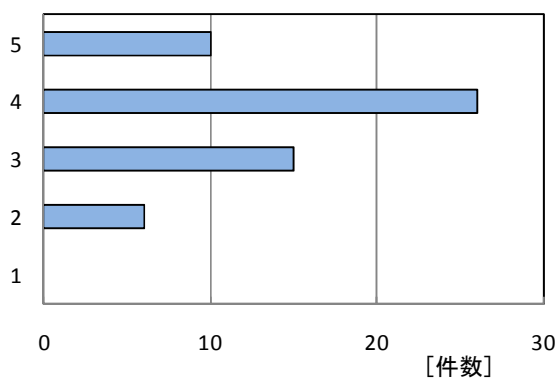
サイドドア開口部の高さ



【コメント】

- ・慣れない人は頭をぶつけるかもしれない (同様 2 件)
- ・ステップがあることにより、頭をぶつける
- ・上部にクッションをつける等の対処が必要

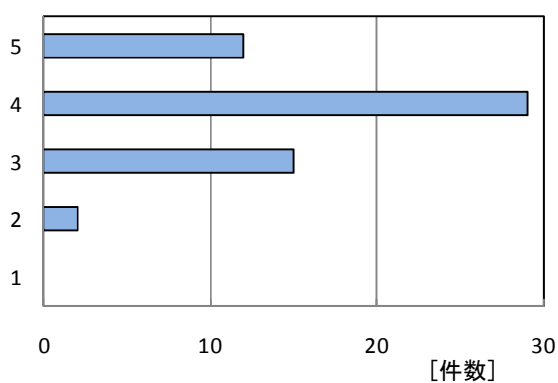
サイドドア開口部の幅



【コメント】

- ・年寄りには多少狭い方が手すりが掴みやすいが、若い人には少し狭い (同様 1 件)

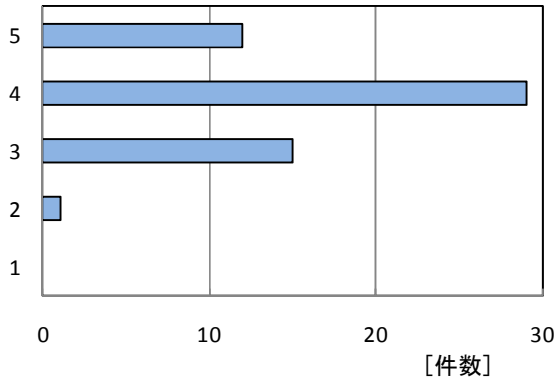
手すりの位置・形状



【コメント】

- ・両側に付けて欲しい (同様 2 件)
- ・乗り込みのためには高い位置にも必要
- ・波形になっているとつかみやすいと思う
- ・もっと下に伸ばした方が良い
- ・天井に吊革が欲しい
- ・赤の彩色は分かりやすい

サイドからの乗込みやすさ

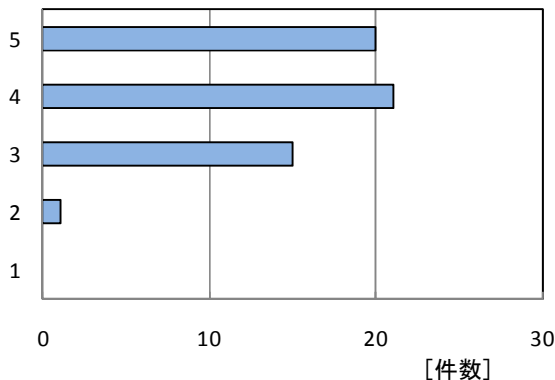


【コメント】

- ・1段目と2段目の段差があるため乗り込み難しい
- ・足元が広いので乗り込みやすい
- ・もう少し座面が低い方が良い
- ・床面が高いのでサイドステップが必要

(2) 居住性

室内高・足元広さ

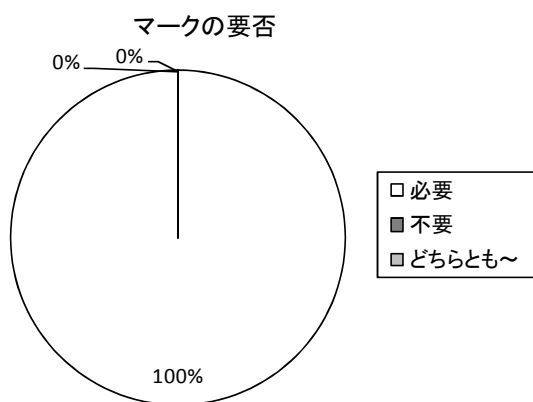


【コメント】

- ・座面がもう少し高い方が良い。
- ・背を丸めなくても済むようにもう少し高くても良い。

(3) 認知性

流しのタクシーを利用する時など、一目でユニバーサルデザインタクシーだとわかるようなマーク等の必要性



【コメント】

- ・マークが無いとジャンボタクシーに見える (同様4件)
- ・既存の福祉サービスと見分けがつかない
- ・耳や目が不自由な人のために音などの他の方法も必要
- ・大きな文字での表記もあった方が良い
- ・車いす乗車可能とわかるマークが必要
- ・ユニバーサルデザインタクシーの普及・宣伝のためにも必要
- ・一般ドライバーにユニバーサルデザインタクシーとして配慮してもらえる
- ・誰でも利用できる事を強調することが必要
- ・マークと共に簡単な説明が必要
- ・みんなが一目で理解できるデザインが良い (同様5件)
- ・バスと同じ車いすマークが良い

(4) 総合

将来自分が利用する上で最も重要と思われる項目

【車両構造】

ステップ高、補助ステップ、床の高さ、安全性、乗降性、手すり（高さ・位置）、開口部寸法（乗降口の高さ・広さ）、段差（差を小さく）、メンテナンスの容易性、運転手が迅速に車いすを固定できる事、タクシーの座席（足元）の突起物をなくす、

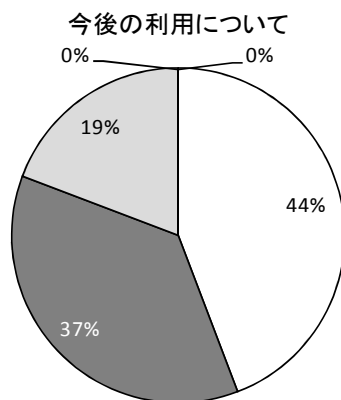
【利用】

快適性、居住性、家族5人で移動可能、電話予約、乗り降りしやすさ、利用しやすさ、認知性、乗降性、デザイン、後ろからの乗車（車いす以外の方も）、乗員定員、全国統一のマーク

【その他】

運賃（従来との差）、普及台数（流しでのつかまえやすさ）、車両価格、燃費

今後、展示車両のようなユニバーサルデザインタクシーが実用化された場合、利用してみたいと思いますか？



- ぜひ利用したい
- どちらかという利用したい
- どちらともいえない
- あまり利用したくない
- 利用したくない

【コメント】

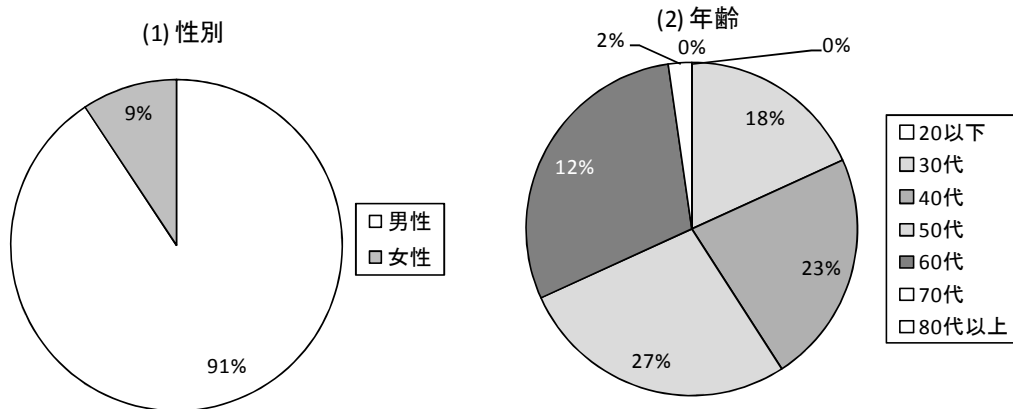
- ・介護高齢者と移動する際に便利
- ・実用化のためにもっとPRしてほしい
- ・後部スペースに荷物が積みにくい
- ・一般タクシーより室内が広くゆったりできそう

その他の意見・要望

- ・車いす使用者からの視界が悪い（前方とサイドとも）。快適性も加えて欲しい。（同様1件）
- ・車いすの乗車位置の傾斜が気になる。（同様1件）
- ・警告ブザー（車いす乗客用）があった方が良い。
- ・後部シートが途中でストップする機能が欲しい。
- ・家族5人で乗れるようにして欲しい。
- ・床面高さがもっと低い方が良い。
- ・車いす使用者1名+介助者1名でもよいが、二人の隔たりが大きい。
- ・車いす席用の冷暖房装置が欲しい。

【ユニバーサルデザインタクシー（試作車両）に関するアンケート結果】
（事業者）

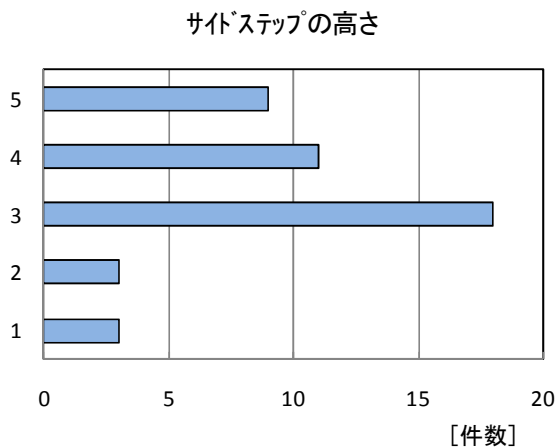
1. 回答者の属性



2. 車両評価

(1) 乗降性

サイドのステップ高さ（床面高さ）や形状（奥行き）



【コメント】

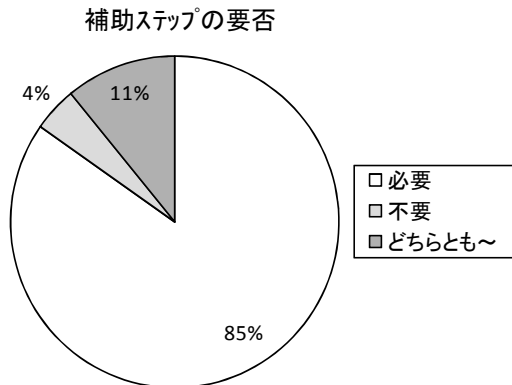
- ・ステップの幅がもう少し必要（同様 1 件）
- ・ステップの高さは車両の床と地面の中間位置が良い（注 1）
- ・ノンステップ方式がより高齢者の利用が多いと思う
- ・奥行きがもう少しあれば良い
- ・1 段目と 2 段目との段差が気になる（同様 2 件）
- ・高齢者や幼児などにとってはまだ高い（同様 2 件）

注 1) 評価会では補助ステップに厚さ 40mm 程度の板を乗せた高さでの乗降性も評価した（1 段目と 2 段目の高さはおよそ 240mm+260mm）。

《評価車両（NV200）の関連寸法（スライドドア）》

- ・床面高：485mm
- ・補助ステップ高：200mm+300mm

補助ステップの必要性



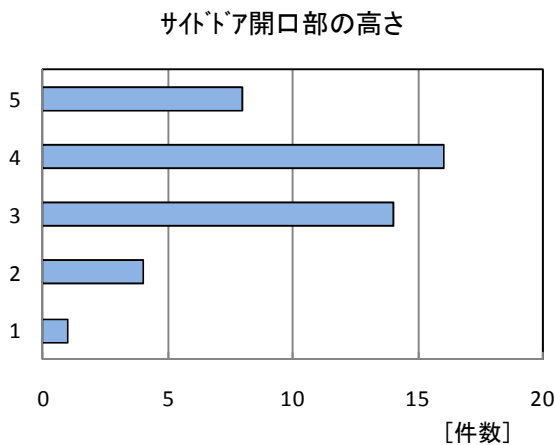
【必要性に関するコメント】

- ・高齢者や足腰が弱い方の乗降りに便利（同様 7 件）
- ・ミニバン系車両は一般家庭でも年寄りが嫌うため補助ステップは必要
- ・高齢者以外でも乗降りが楽で良い

【高さや形状に関するコメント】

- ・もう少し高い位置が良い（2 段目との段差が小さくなるため）
- ・高さは 5cm アップぐらいが良い
- ・高さをもう少し低めに
- ・強度が低いと感じる。乗った時に揺れる（同様 1 件）
- ・少し幅が狭い
- ・もう一段追加した方が良い
- ・補助ステップと室内ステップの段差が大きい
- ・ステップが縁石等に当たる心配がある
- ・ステップが良く見えるように縁に彩色してはどうか？
- ・ステップ全体を黄色等目立つ色にしてはどうか
- ・ステップにつまづかないように手すりを追加して欲しい

サイドのドア開口部の高さ

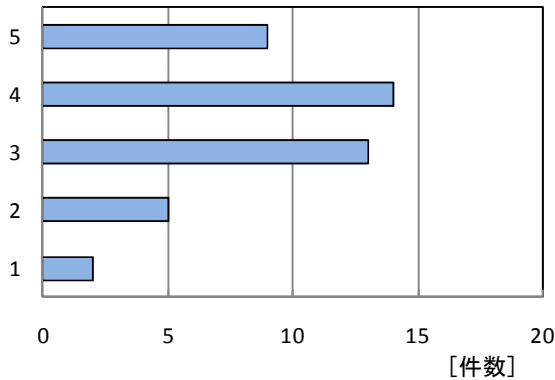


【コメント】

- ・背が高い人はあると頭が当たる（同様 7 件）
- ・車両自体の床面高をもっと低くする必要がある（同様 6 件）
- ・今後体格の良い高齢者が増えるともう少し高さが必要
- ・雨降り対策も必要になると思う

サイドのドア開口部の幅

サイドドア開口部の幅

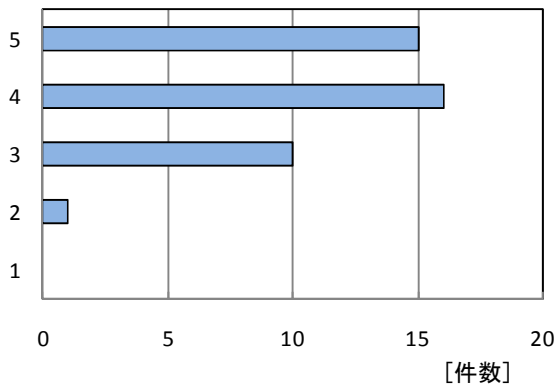


【コメント】
 ・もう少し開いた方が介助しやすい（同様 10 件）
 ・荷物や鞆等を持って乗る場合は狭い
 ・狭いため「乗りにくい」と感じる。
 ・もう少し開口部が狭い方が乗降りしやすい

【問題となりそうな場面】
 ・"付き添い人数が限定される。

サイドからの乗降時の手すりの位置や形状

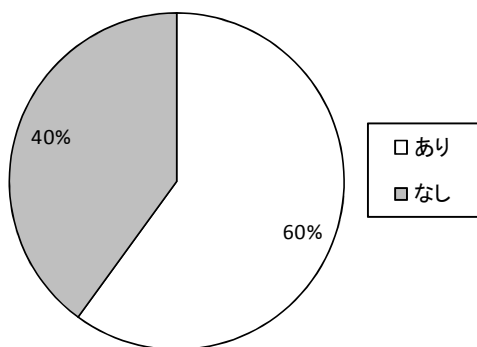
手すりの位置・形状



【コメント】
 ・もう少し柔らかい材質が良い
 ・もう少し目立つ色の方が良い
 ・右側にもあると良い

車いす用のスロープに対する意見

スロープ板で車いす乗客を乗せた経験

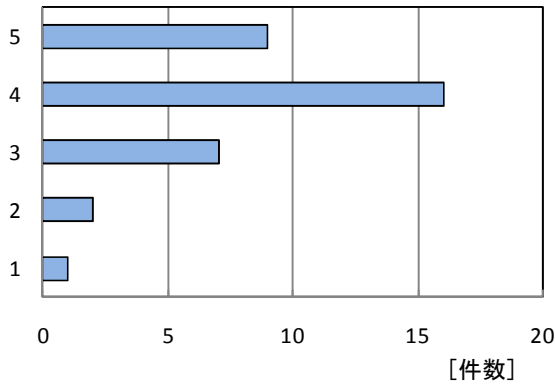


【コメント】
 ・スロープ勾配が緩やかで安全性は高いと感じる（同様 2 件）
 ・スロープ勾配が大きい（同様 3 件）
 ・乗降時に後退する心配がある（同様 1 件）
 ・介助者や乗務員の補助があれば問題ない
 ・スロープ幅がもう少しあると良い
 ・狭いスペースでの乗降時ではスロープが長いと感じる

《評価車両（NV200）のスロープ関連寸法》
 ・勾配：12°
 ・全幅：740mm
 ・全長：1500mm

バックドアからの室内への車いすの乗り込みのしやすさ

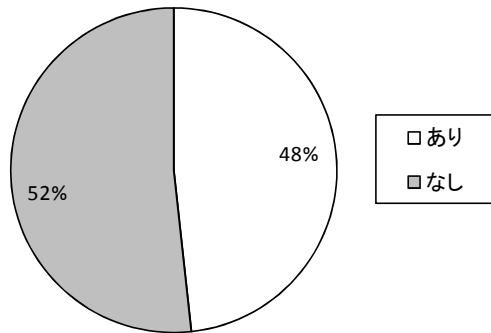
車いすの乗込みやすさ



【コメント】

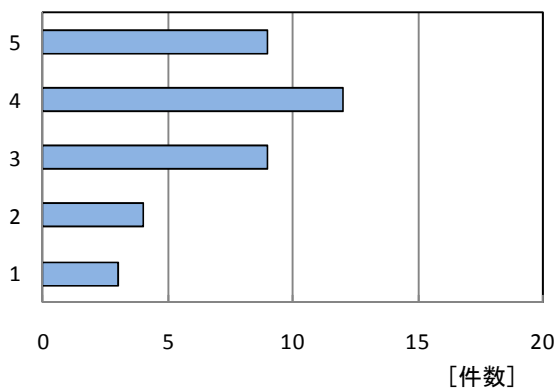
- ・車いす使用者用のアシストグリップが必要
- ・（介助者が）頭をぶつける心配がある

バックドアから車いす乗客を乗せた経験



車いすが乗車する床面の傾斜について

床面の傾斜

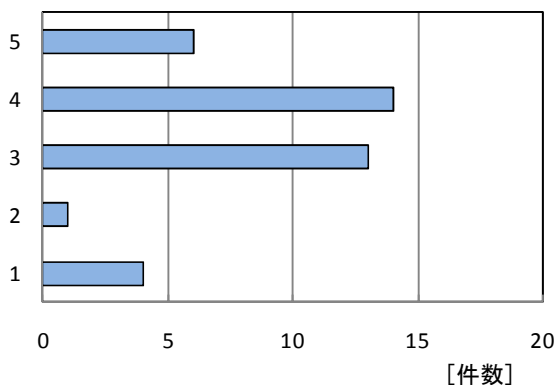


【コメント】

- ・乗られている方が不安になるのでは。
- ・実際走らせてみないと分からない
- ・車いすの種類によって苦勞する場合があります
- ・乗車時に首の保持をするのに負担が大きい。傾斜を緩めるか、バックレストをつけるなどの工夫が必要
- ・ヘッドレストがないと長時間は辛い

車いすの固定や取り外し操作のしやすさ

車いす固定

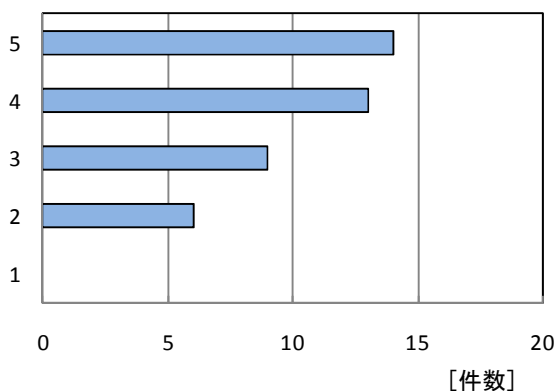


【コメント】
 ・自動（電動）固定にして欲しい（同様 1 件）
 ・固定具はもっと操作性の良いものに改善して欲しい
 ・福祉車両のノウハウを活かせないか？

(2) 居住性

室内高さや足元の広さ

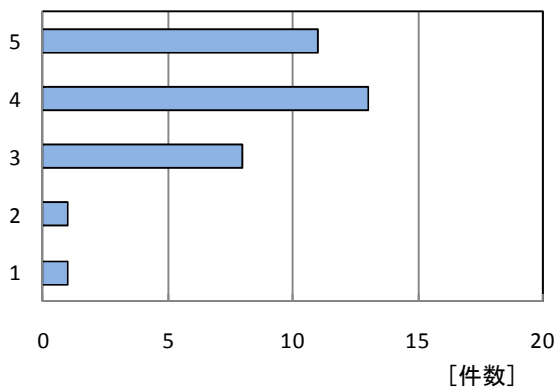
室内高・足元広さ



【コメント】
 ・圧迫感がある
 ・ベース車両がこの車なら、これ以上は仕方ない
 ・もう少し高い方が良い（同様 4 件）
 ・シートが前にあり圧迫感がある（車いす乗車位置）。
 ・介助者の座席を考えると狭い

運転席の座席

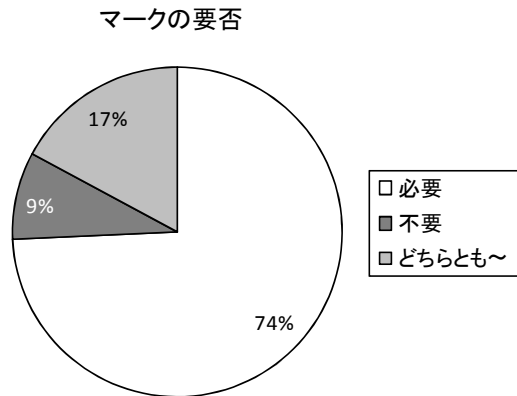
運転席の座席



【コメント】
 ・座席が高く乗降りするのが大変そう
 ・メーターを設置した状態で前方（左側）の視界が見にくい（同様 1 件）

(3) 認知性

流しのタクシーを利用する時など、一目でユニバーサルデザインタクシーだとわかるようなマーク等の必要性



【コメント】

- ・流し営業に適していると思えない
- ・一般に知られていないため必要（同様 5 件）
- ・遠方からでもすぐに視認できるようにして欲しい（デザインや彩色の統一）（同様 2 件）
- ・車いす使用者が一目で分かる事が重要
- ・一般車両との識別が必要（同様 1 件）

(4) 総合

将来ユニバーサルデザインタクシーを運行するに当たり最も重要と思われる項目

【車両構造】

スロープ、車いすの固定・取り外し操作、車いす固定の安全性、車いす・介助者の乗車スペース、乗車定員、運転席、仕様の統一

【利用】

安全性、居住性、認知度、操作性、乗降性、車いすでの長時間乗車、車いす使用者だけでなく足腰の弱い乗客への対応

【その他】

燃費、車両価格、デザイン、普及、乗務員教育（心のバリアフリー）

展示車両の仕様でタクシーとしての使い勝手を考えた場合の総合評価

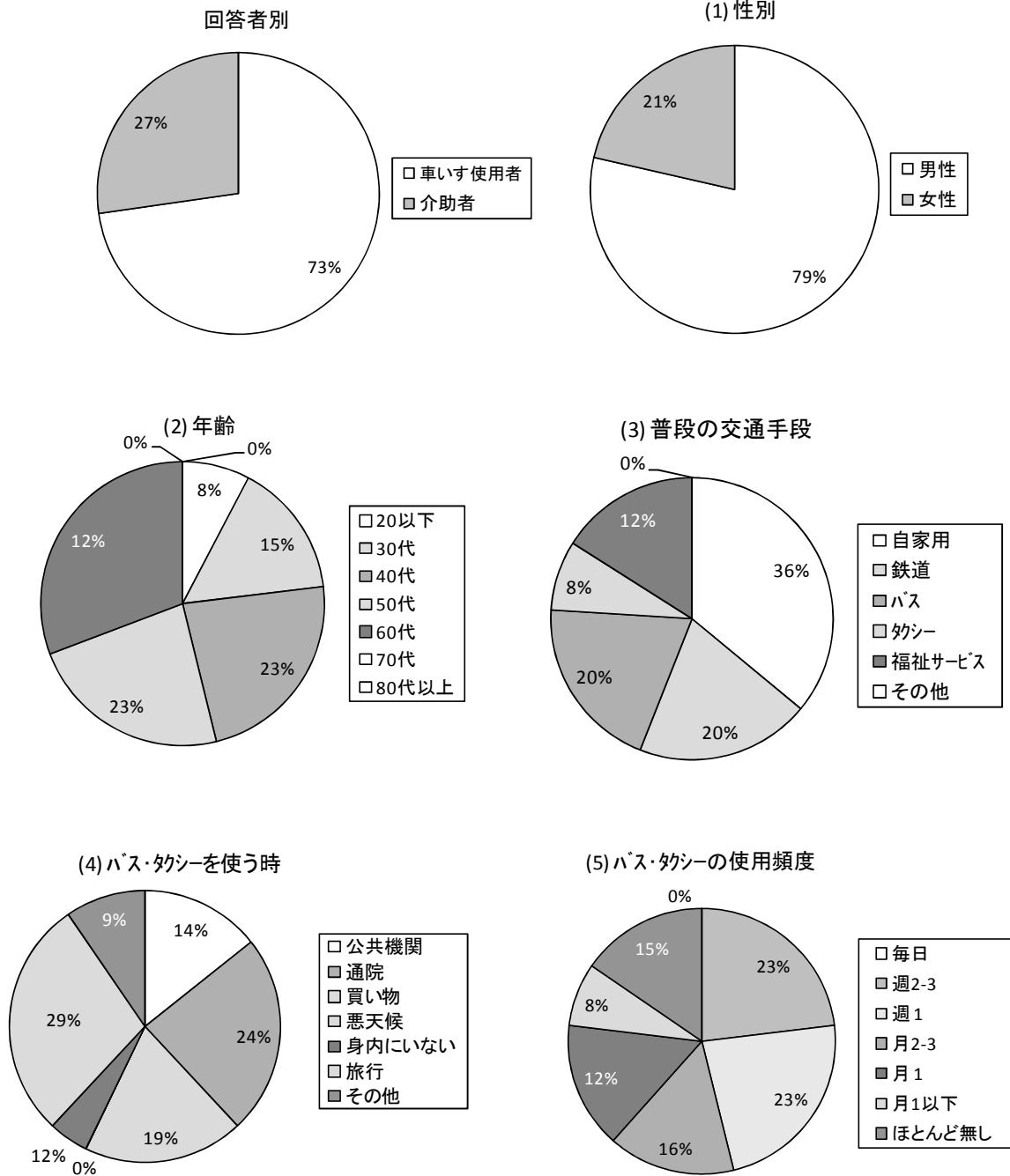
- ・流し営業に適した車両とは思えない
- ・交通の流れが多い場所でスロープを出し入れすると他の車の通行の邪魔になったり事故の原因となる心配がある
- ・一般的なタクシーとして使用する分には十分
- ・流しのタクシーとしてはなかなか一般化しないかもしれないが、予約車として使用したらいいのではないかな。
- ・車いす使用者の長時間の乗車が不安

現在の室内レイアウトの活用方法や、さらに付加して欲しい機能など

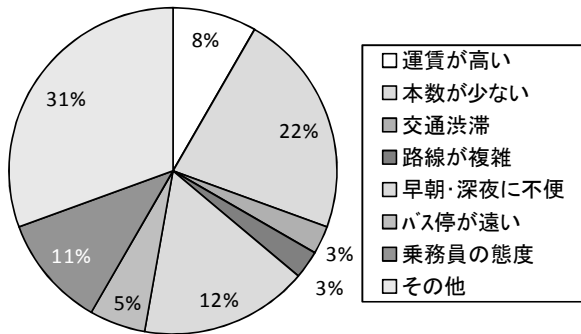
- ・ 車椅子で乗り込んだ際に介助者が近くに座り対応できるような室内レイアウトが必要（同様 2 件）
- ・ LPG 仕様や軽油仕様を是非設定して欲しい。
- ・ 後部座席の分割リクライニングがあると良い。
- ・ もっと画期的な車が登場すると期待していたが、国内のインフラを含め難しい事が分かった。
- ・ 後部座席のウインドーの開閉方式を変更して欲しい

【ユニバーサルデザインタクシー（試作車両）に関するアンケート結果】
 （車いす使用者・介助者）

1. 回答者の属性



(6) バス・タクシーへの不満

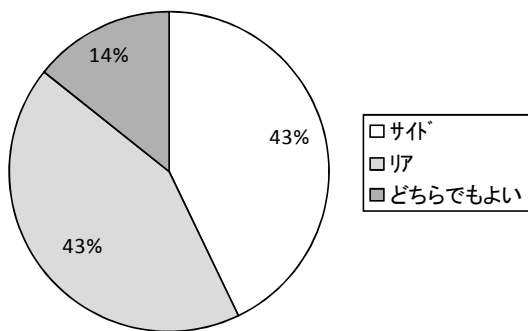


2. 車両評価

(1) 乗降性

乗車ドアの位置

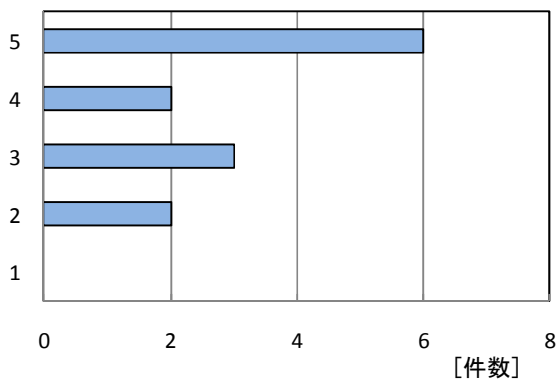
ドアの位置



【コメント】

- ・道が狭いので横付けの方がいい
- ・安全に感じる
- ・歩道から乗れる方が便利
- ・スロープ板の傾斜が小さい
- ・単純な構造の方が便利
- ・乗りやすい

バックドア開口部の高さ



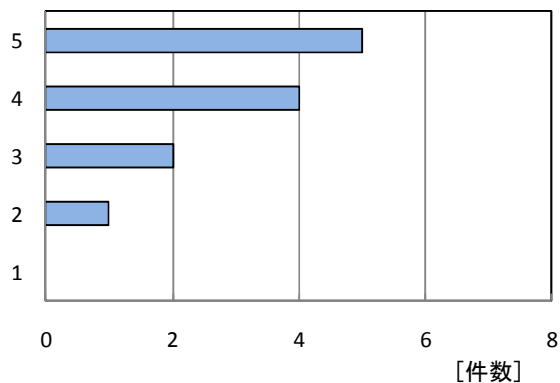
【コメント】

特になし

《評価車両 (NV200) の関連寸法 (バックドア)》

- ・床面高：353mm
- ・開口部：1385mm×1260mm

バックドア開口部の幅



【コメント】

・電動式車いすだと少し狭く感じる（注1）

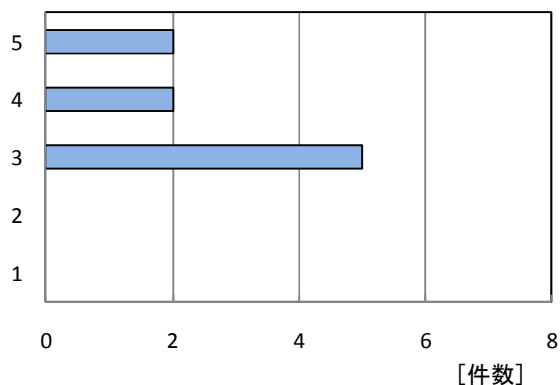
注1) 狭いと感じたのは開口部ではなく、室内フロアの凹部の幅と思われる。



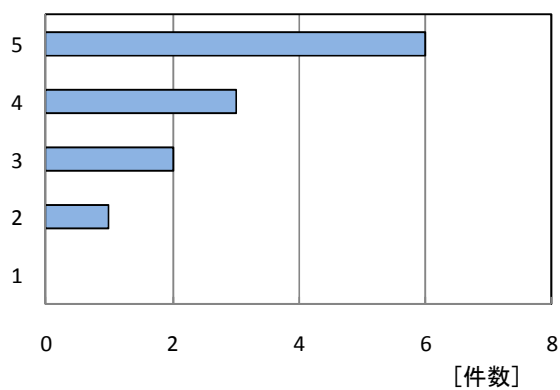
【コメント】

・位置が少し高い
・もう少し大きく長くしてほしい

手すりの位置・形状



スロープ板



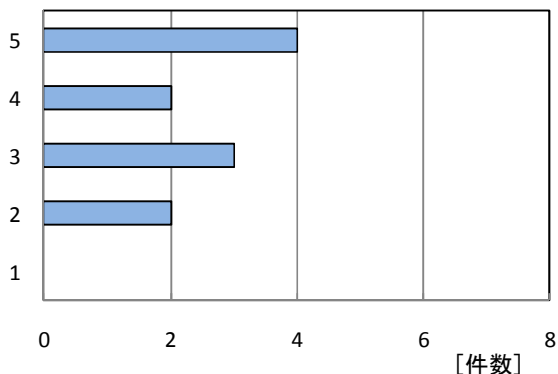
【コメント】

特になし

《評価車両（NV200）のスロープ関連寸法》

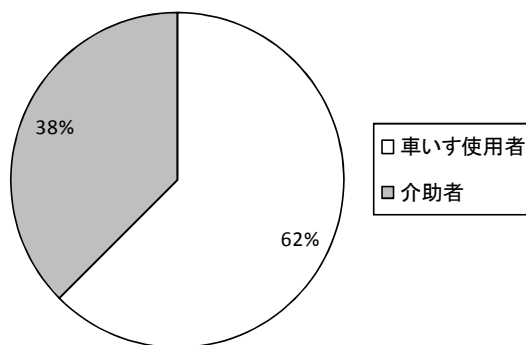
- ・勾配：12°
- ・全幅：740mm
- ・全長：1500mm

車いすの乗り込みやすさ

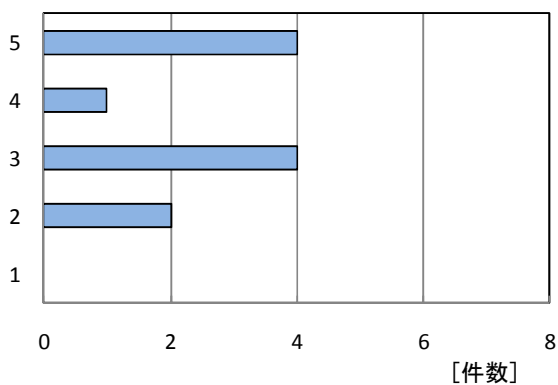


【コメント】
 ・座席の位置が高すぎる
 ・斜めのまま固定が面倒

回答者別

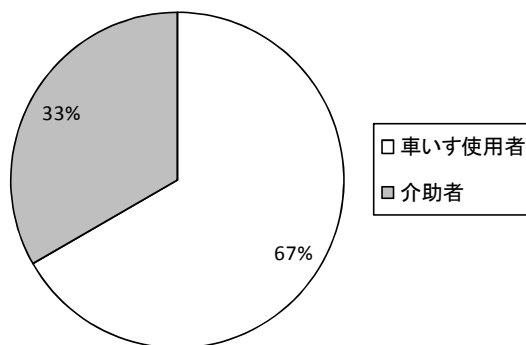


車いすの傾斜



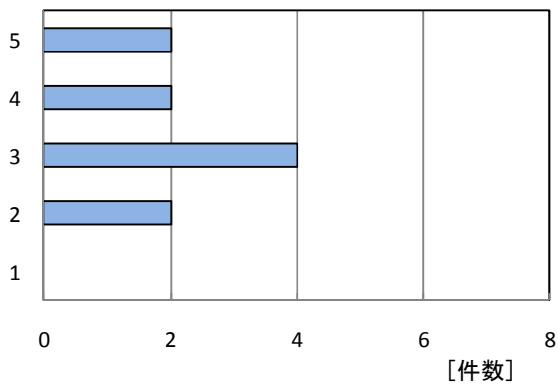
【コメント】
 ・傾斜が不安感を増す
 ・車いすは水平な場所で姿勢を保つように作られているため、なるべく水平に近い方が良い

回答者別



《評価車両 (NV200) の関連寸法》
 ・床面の傾斜：11° (車いす乗車位置)

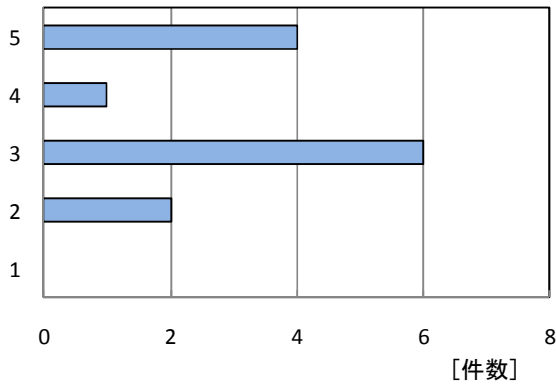
車いすの固定



【コメント】
 ・もう少し簡単にして欲しい
 ・使い難い

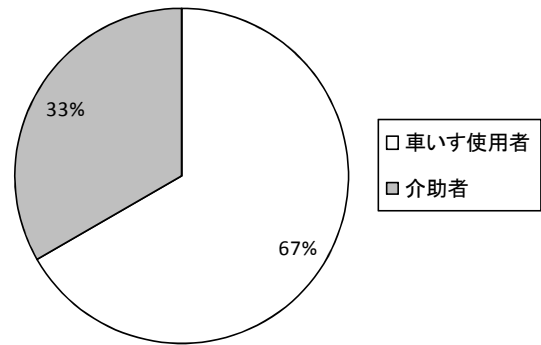
(2) 居住性

室内高



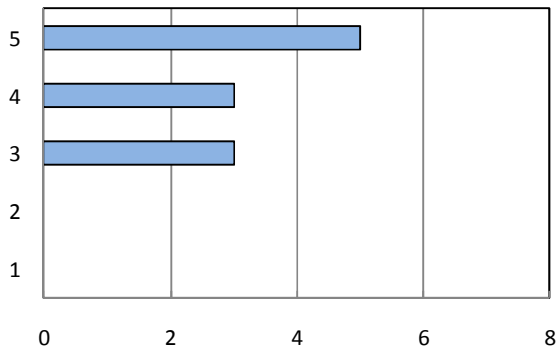
【コメント】
 ・ちょっと低い。頭がすれすれ
 ・少し高さのある車いすは使えない？

回答者別



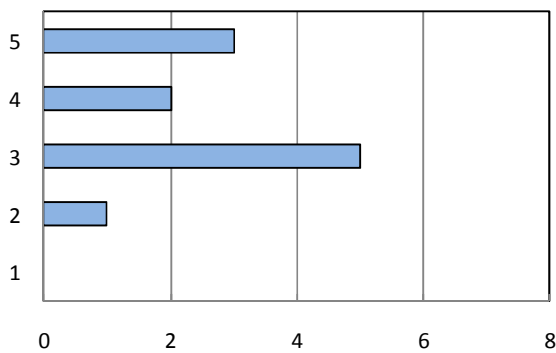
《評価車両（NV200）の関連寸法》
 ・室内高：1350mm（車いす乗車位置）

乗車スペース



【コメント】
 ・前面のシートに違和感
 ・介助者が近くに居て欲しい

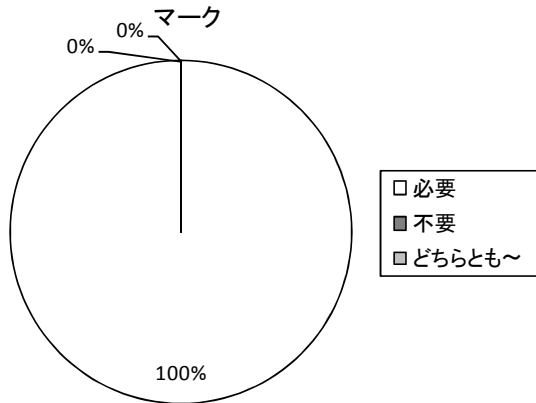
乗車位置



【コメント】
 ・様々な種類・大きさの車いすに対応してレイアウトが変更できるようにしてほしい

(3) 認知性

流しのタクシーを利用する時など、一目でユニバーサルデザインタクシーだとわかるようなマーク等の必要性

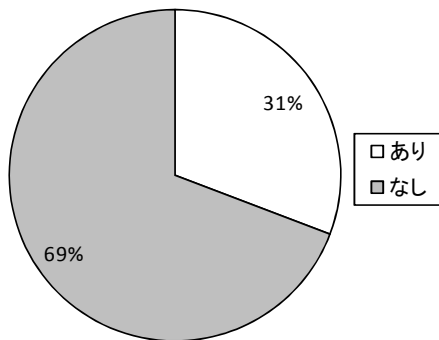


【コメント】

- ・必要だが「流し」の利用は無いのでは
- ・タクシーとして認識してもらうのに必要
- ・ユニバーサルデザインタクシーの知名度が低いため
- ・一目で分かるため（同様1件）

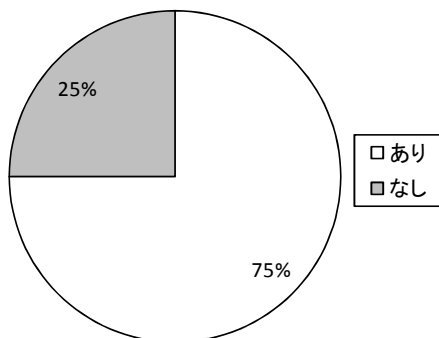
(4) 安全性

ヘッドレストの使用



(5) 総合

福祉タクシーの利用経験



【福祉タクシーとユニバーサルデザインタクシー（展示車両）の違いに関するコメント】

- ・スペースが狭いだけ
- ・展示車両の方が進んでいる
- ・乗降する際にリフトを利用するか手で押すかの違い
- ・広さと圧迫感が違う
- ・福祉タクシーのようなリフト付が良い

将来自分が利用する上で最も重要と思われる項目

【車両構造】

視界、安全性、床の傾斜、車いすの固定方法、手すり、多くのタイプの車いすでも使えること、車いす以外のベビーカーや荷物の人など汎用であること

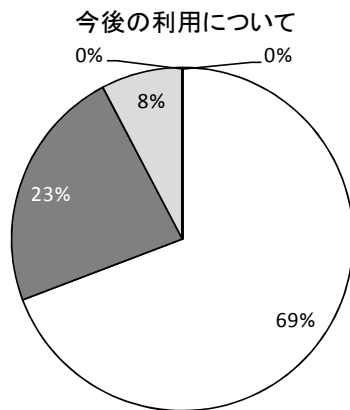
【利用】

乗降性の良さ、いつでも使えること、誰でも使えること

【その他】

宣伝広告、数多く普及・認知される事

今後、展示車両のようなユニバーサルデザインタクシーが実用化された場合、利用してみたいと思いますか？



- ぜひ利用したい
- どちらかという利用したい
- どちらともいえない
- あまり利用したくない
- 利用したくない

【コメント】

- ・早く市販してほしい。使ってみたい
- ・楽にタクシーに乗れたら便利
- ・一般タクシーと料金が同じであれば利用したい
- ・流しのタクシー全てを UD 対応にして欲しい

その他の意見・要望

- ・乗車時の揺れが不安。前か横に手すりが欲しい。
- ・ロンドンタクシーのような考え方はないのか。